

投資情報室 (審査確認番号 2018-TB112)

金融市場NOW

成長戦略素案 まとまる

行政手続きのインターネット一括化 効率化が狙い

- 6月4日の第17回未来投資会議において成長戦略『未来投資戦略2018』の素案が示された。
- ▶ 行政等でのAI活用によるコスト削減と、技術革新による日本経済の競争力の向上が狙い。
- ▶ 2018年は、戦略の打ち出しだけでなく、いかに実現することが出来るのかが試される年となるか。

政府は6月4日の第17回未来投資会議において、成長戦略『未来投資戦略2018』の素案を示しまし た。高齢化の進展に伴いニーズが拡大する医療や介護の分野においてITや人工知能(AI)などの 開発・導入を進め、今後の生産性を高めることが柱のようです。

今回の戦略は、世界で進むデジタル革命への対応について、2つの狙いが込められています。1つめ は、生産現場や行政等においてAIなどの導入を促すことで、コスト削減につなげていくこと、もう 1つは技術革新により世界における日本経済の競争力を高めることです。このデジタル革命の波に乗 り、研究開発型ベンチャー企業の創業環境を整備し、企業価値が10億ドル(約1,100億円)以上の未 上場ベンチャー企業を2023年までに20社創出するとの具体的な数値目標も掲げました。

また、国民や企業が行政手続きをインターネットを通じて一括して行うことができるようにする『デ ジタルファースト法案(仮称)』を年内にも国会に提出することも盛り込みました。同法案は、バッ クオフィスの連携による添付書類の撤廃、押印や対面による本人確認手法の見直し、手数料支払いの オンライン化などを進め、行政手続きを効率化するのが狙いとなっています。

打ち出された戦略そのものは、数年前から変わっておらず新味に欠けるとの声もあることから、今年 以降は戦略の打ち出しだけでなく、いかに実現することができるのかが改めて試されることとなりそ うです。

図表:未来投資戦略2018 (素案)

自動運転

- 2030年までに全国100ヵ所以上で地域限定の移動サー ビスを展開
- 次期通常国会で、道路交通法改正の必要性を含めて運転 手の義務の見直しなどを検討

健康・医療・介護

- 健康・医療・介護のビッグデータを分析・活用するシス テム基盤を構築。2020年度に開始
- 保険外サービスの活用を促進し、平均寿命の延びを上回 る健康寿命の伸びをめざす

行政の電子化

- 介護や死亡・相続、引っ越し、企業の税・社会保障と いった行政手続きをオンラインで一括に
- A I などを活用したビッグデータ処理技術を2020年度 末までに300自治体に導入

大胆な規制・制度改革

◆ プラットフォーマー型ビジネスの台頭に対応した基本原則を今年中に策定

◆ 産学官の関係者による「キャッシュレス推進協議会(仮称)」を本年中に設立

ベンチャー支援強化

◆ 企業価値が10億ドル以上の「ユニコーン(未上場ベンチャー企業)」や上場ベンチャーを2023年までに20社創出



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、 特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではあり ません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商 号 等:ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長(金商)第369号

加入協会:一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506 (受付時間:営業日の午前9時~午後5時)

ホームページ https://www.nam.co.jp/